

■低炭素のまちづくり

【まちの姿】 エネルギーの地産地消が進み、温室効果ガスの排出が抑えられたまち

- 市民・事業者の日常的な省エネ行動が浸透しています。
- 地域の資源を活用した再生可能エネルギーなどの導入が進んでいます。
- 自律分散型のエネルギーシステムが普及し、エネルギーがムダなく利用されています。

重点的な政策(骨子・素案に記載)

- ・省エネルギーの促進
- ・再生可能エネルギーなどの導入・活用
- ・エネルギーマネジメントシステムの導入促進

具体的な施策(素案に記載)

- ・市民・事業者に対する各種支援、公共施設への率先導入
- ・事業所における省エネ基準等、規制的手法の検討
- ・再生可能エネルギーの導入拡大
- ・燃料電池等の普及促進
- ・アイランドシティでのモデル的スマートコミュニティの形成
- ・エネルギーマネジメントシステムに対する理解の促進

など

■循環のまちづくり

【まちの姿】 廃棄物の発生が抑制され、資源が循環利用されるまち

- “ものを大切に”精神・文化が浸透し、次世代に受け継がれています。
- 廃棄物の資源化・エネルギー利用が進められています。
- 市民・事業者の高い節水意識のもと、水資源が有効に利用されています。

重点的な政策(骨子・素案に記載)

- ・廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用(3R推進)
- ・廃棄物の適正処理の推進
- ・水資源の有効利用の促進

具体的な施策(素案に記載)

- ・廃棄物の発生抑制・再使用の推進
- ・古紙・食品残さの資源化の強化
- ・紙おむつリサイクルの事業化
- ・有用金属のリサイクルによる資源確保
- ・資源物の持ち去り防止
- ・水の有効利用の促進

など

■自然共生のまちづくり

【まちの姿】 豊かな自然と共生し、その恵みに支えられ、命をつなぐまち

- ふくおかの多様な生き物や自然環境が保全・再生されています。
- 人びとが、自然からの恵みを持続的に利用しながら暮らしています。
- 生物多様性の重要性への理解が浸透し、その保全や持続可能な利用のために、市民・事業者が一体となって取り組んでいます。

重点的な政策(骨子・素案に記載)

- ・生き物や自然環境の保全・再生と生態系ネットワークの形成
- ・自然からの恵みの持続的利用の促進
- ・生物多様性の認識の社会への浸透

具体的な施策(素案に記載)

- ・残された自然環境の保全
- ・生態系ネットワークの形成
- ・自然の持つ多面的機能を活かした都市基盤づくり
- ・豊かな自然とのふれあいの場づくり
- ・文化的な恵みの持続的な利用
- ・生物多様性に対する理解の促進
- ・農林水産業を活用した市民啓発
- ・生物多様性の保全・利用に取り組む各主体や地域の連携促進

など

■快適で良好な生活環境のまちづくり

【まちの姿】 大気汚染や気候変動などのリスクができるかぎり軽減されたまち

- 発生源対策や情報提供のシステム整備等により、黄砂やPM2.5などの大気汚染物質の影響が軽減しています。
- 気候変動による熱中症・溺水・洪水などのリスクへの対策や、ヒートアイランド現象への適応策が構築されています。
- 水、音、においといった、身の回りの生活環境が良好に保たれています。

重点的な政策(骨子・素案に記載)

- ・黄砂・PM2.5などの大気汚染物質への対応
- ・ヒートアイランド現象の緩和と適応
- ・良好な生活環境の保全

具体的な施策(素案に記載)

- ・黄砂・微小粒子状物質(PM2.5)対策の推進
- ・ヒートアイランド対策の推進(緑化等)
- ・気候変動への適応(熱中症対策、市民・事業者への啓発など)
- ・水環境(地下水・土壌)の保全
- ・化学物質対策
- ・音環境・におい環境の保全
- ・良好な生活環境の形成に向けたその他の取組み

など